

皆さまへ

新型コロナウイルスの流行に伴い、福生市、各種団体における行事の中止が続いています。今回、福生市民生委員・児童委員協議会の広報委員会では、今までに関わりました7月からの行事の様子をホームページに載せ、皆様にお伝えしていきたいと思ひます。

福生七夕まつりについて

今年の七夕まつりは、70回を迎える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりました。そこで、福生市民生委員・児童委員協議会が、今まで携わった七夕まつりの様子を紹介しします。

毎年8月、第1週の木曜日～日曜日まで4日間行われ、暑い夏にも負けずに駅前広場から、七夕一色になります。福生は、多くの外国の方々が暮らす国際色豊かな町で、近郊からも大勢の人が訪れて、賑やかなお祭りになります。

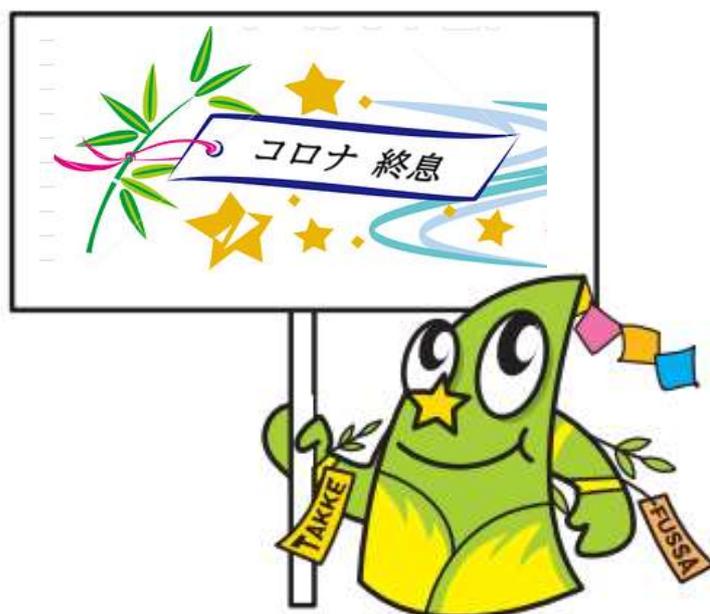
2日目の民踊パレードは、市内の各種団体が、色とりどりの浴衣や衣装を凝らし、子どもからお年寄りが「福生音頭」「福生よいところ」など4曲を楽しく踊る中、民生委員もお揃いのポロシャツと白のズボンで笑顔で踊ります。

3日目～4日目は市役所通りに市民模擬店が並び、障がい福祉部会のメンバーが「福生ひまわり会」・「麦わら帽子」の出店の手伝いを行います。

4日目は、市役所と郵便局の間に黄色いテントを張り、うちわ、ティッシュ、絆創膏を配布しします。

「丘の上広場特設ステージ」では、福生市社会福祉協議会のキャラクター「福丸」と一緒に各部会のメンバーが普及啓発活動を行います。

楽しみにしていた福生七夕まつりは中止になってしまいましたが、新型コロナウイルス感染症の終息と、来年は福生七夕まつりが開催出来ますようにと、願いを込めて短冊に書きました。



令和元年 第69回福生七夕まつり



社会福祉協議会
福丸